

メーリングリスト [choshu2] における議論

No.	月/日	発信者	頁	内容
95	7/15	事務局 (太田)	1	【照会】(7/29 締切) 長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 案について
99	7/22	事務局 (千馬)	1-2	【照会】【付録案について】(7/31 締切) 南海トラフの地震活動の長期評価 (第二版) の一部改訂案について

[choshu2(95)] 【照会】(7/29 締切) 長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 案について
発信者 : 事務局 (太田)
長期評価部会・海溝型分科会・長期確率評価手法検討分科会 委員の皆様
平田委員長

文部科学省の太田です。お世話になっております。

遅くなりましたが、「長期的な地震発生確率の評価手法について (追補)」案を回覧いたします。
以下の URL より原稿をご確認いただけますと幸いです。

回覧資料

- 20250715_長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 案_溶け込み (修正記入用) .docx → 見え消しで直接編集いただける場合は、こちらを編集ください。
- 20250715_長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 案_溶け込み.pdf
- 20250715_長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 案_見え消し (前回会議からの差分) .docx

ご意見等は同じ場所においてあります「20250715_長期的な地震発生確率の評価手法について (追補) 意見フォーマット.xlsx」にご記入の上、
【7月 29 日 (火) 中まで】にご提出くださいますようお願いいたします。
可能であれば、参考として見え消しやコメント付きの Word ファイルも併せてご提出いただけますと幸甚です。

提出方法は、"太田和晃"に直接返信頂くか、
にアップロードいただけますと幸いです。

前回、会議からの主な修正点は以下の通りです（行番号は溶け込み版 PDF に対応）。

○長手 II 10 (2025. 07. 01) からの修正

- 3. ベイズ推定の章にて「確率の数値評価」を刷新し、個々の予測分布による発生確率分布の評価を追加 (L297-336)
- 連続データを前提とした手法であることを明示し、活断層データへの適用課題を記載 (L287, L458-463)
- SSD-BPT モデルにおいて隆起量を代理指標として用いる方法の引用を南海トラフ長期評価 (第二版) から初版へ変更 (L391)

○長 279 海 II 100 (2025. 07. 07) からの修正

- モンテカルロ法とベイズ推定の関係を整理 (L15-19, L51-59, L452-457)
- 併せて 2. モンテカルロ法の概要の記述を調整 (L72-107)
- 活断層の地域評価ではモンテカルロ法が別の使われ方をしていることを記載 (L104-107)
- ベイズ推定による発生確率評価の模式図を追加 (図 3.1)
- SSD-BPT モデルの概念説明と概念図を追加 (L378-381, 図 4.1)
- その他、軽微な修正

いただいたご意見をもとに、次回合同会 (8月 5 日 (火)) にて再度議論させていただきたいと考えております。

お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願ひいたします。

[choshu2(99)] 【照会】【付録案について】(7/31 締切) 南海トラフの地震活動の長期評価 (第二版) の一部改訂案について

発信者 : 事務局 (千馬)

長期確率評価手法検討分科会 委員各位

お世話になっております。
文部科学省地震火山防災研究課 千馬です。

南海トラフの地震活動の長期評価（第二版）の一部改訂案（付録案）について、現時点版を回覧いたします。
以下の URL に評価文を置いておりますので、ご確認いただければ幸いです。

回覧資料

- ・【参考】20250710_南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案） →P55 にて付録を参照しています
- ・20250722_南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）付録（案）
- ・20250722_南海トラフ付録_修正点記入用 →見え消しで直接編集いただける場合は、こちらを編集ください。

ご意見等は同じ場所においてあります「【0722 版用】南海トラフ評価文(第二版、一部改訂)意見フォーマット.xlsx」に必ずご記入の上、

【7月 31 日（木）中まで】に提出いただきますようよろしくお願ひいたします。
可能であれば、参考までに見え消しやコメントのついた Word ファイルもいただけると幸甚です。

提出方法は、”千馬竜太郎”に直接返信頂くか、
にアップロード頂けると助かります。

いただいた修正をもとに、次回長期評価部会（8/5（火））でも再度議論させていただきたいと思います。

お忙しいところ、恐れ入りますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

以上